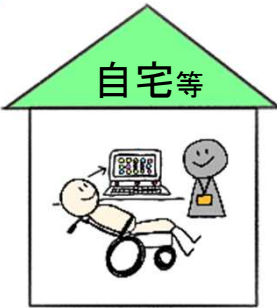


令和元年度 学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業の取組 「重症心身障害児者等の訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学」

学校教育段階までは特別支援学校等で資質・能力向上の機会がある重症心身障害の方は、学校卒業後の社会への移行期になると、「日中生活（特に生涯学習）の場」を見つけることが難しい状況にある。そこで、卒業後の生涯学習の場を提供するため、本取組を実施する。

【訪問カレッジ】



- ❖ 対象
 - ・愛媛県在住で特別支援学校等を卒業後の18歳以上
 - ・重症心身障害や病気のために学習機会が無い・少ない方
- ❖ 実施場所
 - ・利用者の希望する場所（自宅、入所施設、病院等）
- ❖ 実施内容
 - ・本人の希望する内容（学習支援、余暇活動支援等）

【オープンカレッジ】



- ❖ スクーリング形式の集団学習機会
- ❖ 各利用者による課題の成果発表
- ❖ 対人交流機会、問題解決能力の経験

利用者	問い合わせ数	13件
	申請数	8件
スタッフ	問い合わせ数	18件
	登録者数	15件

【利用者からの実施内容希望例】
視線入力装置を使用した読書活動、音楽活動、マッサージ、感触遊び、お化粧、絵本の読み聞かせ、スイッチ遊び、ものづくり、話し相手 等

- 【ボランティア養成のネットワーク作り】**
- 連携協議会の実施により、先行事例の共有、需要の高い利用者の情報提供、訪問カレッジプログラム内容の検討
 - 県のシニア人材活用部署との連携
 - ボランティアセンター設立（松山市社会福祉協議会内）
 - スタッフ講習会、理解啓発イベントの開催



スタッフ講習会

障害理解啓発イベント

訪問カレッジ

